

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	自殺対策事業	会計名称	一般会計		担当課	健康増進課	
		予算科目	4 款 1 項 2 目	事業番号	1991	所属長名	下岡裕基
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	影浦ひとみ	
法令根拠等	■ 評価対象事業 □ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				実施期間	【開始】	令和/平成 30 年度
総合計画での位置付け	自殺対策基本法13条第2項 健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画における健康福祉都市の創造に向けて、全ての市民が生涯にわたる健康づくりに取り組むことで、健康寿命の延伸を図ることができるよう事業を実施することとする。						
事業の対象	市民及び庁内全課、関係団体、関係者			事業の目的	自殺対策基本法が平成28年に一部改正され、同法第13条第2項の規定に基づき、「伊予市自殺対策計画」を平成30年度中に策定し、全庁横断的体制のもと、関係機関や団体と連携を図り、「誰も自殺に追い込まれることのない伊予市の実現」を目指す。		
事業の内容 (整備内容)	「誰も自殺に追い込まれることのない伊予市の実現」を目指すために、市民に自殺対策への関心を持ってもらい、行動に移すことができるよう計画の周知に努める。また、2019年度以降は「伊予市自殺対策計画推進委員会」と「伊予市自殺対策推進協議会」を設置し、各分野での課題の協議、本計画の進捗状況の検証、評価を行い、自殺対策を総合的に推進していく。			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
直接事業費	298	402	0	0	0	320	相談窓口一覧チラシ配布回数	回	68	100	29	60
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	110	178	0	0	0	0	ゲートキーパー養成講座受講者数	人	265	250	0	23
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	188	224	0	0	0	320						
職員の人工(にんく)数	0.90	0.60				0.60						
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812			0			
※ 直接事業費+人件費	7,491	5,089				5,007						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)						0			
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
					439	439	950	950	950	3,728		
成果指標	指標	自殺対策の生きる支援関連施策となる相談窓口について、より多くの市民や関係者に相談窓口一覧チラシを配布し、活用していただくことで、自殺の要因を減らすことにつながる。			単位	回	区分年度	前年度	2年度	3年度	目標	毎年度
	指標設定の考え方	健診等の保健事業に併せ、市民に配布。また、各保健センター、本庁舎、地域事務所等にチラシを設置。2019年度以降は、関係機関や団体にも配布予定。			⇒	目標	100	100	100	100		
	指標で表せない効果					実績	68	61				

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事業を縮小しているが、指標に表れていない相談対応など実施できている。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	相談窓口配布に関しては、健診などの機会をとらえ周知に努めた。相談業務に携わる職員等を対象に、適切な対応、支援者自身を守ることを目的にゲーテキーパー養成講座を実施し、複雑な心の健康問題に対応できるよう努めた。事例ごとに関係機関との連携を図りながら対応することに努めた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が	B				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	3						
	効率性	手段の最適性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が	B		新型コロナウイルス感染防止の観点から、事業縮小、中止をした事もあり、当初の推進計画通りには進めることができなかったが、相談窓口の周知啓発、人材育成など今後も継続して実施をしていく必要がある。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3						
	一次判定 (所属長)	妥当性	コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3	合計点が	A			事業の方向性	
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	3						14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3						
評価	有効性	成果向上の可能性	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3	合計点が	B	所屬長の課題認識				
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。	3				14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
		手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3							
	効率性	手段の最適性	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3	合計点が		B	前年度、新型コロナウイルスの影響により中止となった事業も規模縮小とはなったが実施することができた。本年度は自殺者数が増加傾向となった時期もあったことから、今後も自殺対策の重要性や取り組みについて、市民への周知啓発に努めていく必要がある。		
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	
			事業の効果	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3						

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 「自殺対策計画」に基づく総合的な対策を推進する中で、コロナ禍の長期化による自殺者の増加も懸念されることから、感染対策に留意のうえ、引き続き自殺対策の重要性や関係機関の取組等について周知啓発に努める必要がある。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	